

ここが聞きたい

一般質問



一般質問とは？

議員が市の仕事全般について、市長などに報告を求めたり、将来の方針等について質問することをいいます。
一般質問は各定例会の本会議で行われます。

今定例会の一般質問は、21人の議員が登壇し、行政運営について市長及び教育委員長等の考えを質しました。

質問、答弁の要旨を掲載します。（文責は質問議員）

〔質問議員〕

- 1 佐藤 郁夫（市民クラブ）…7
- 2 佐藤 邦夫（市民クラブ）…8
- 3 中西 秀俊（創政会）…8
- 4 及川 善男（日本共産党）…9
- 5 飯坂 一也（公明党）…9
- 6 関 笙子（創政会）…10

- 7 佐藤 克夫（創政会）…10
- 8 菅原 明（日本共産党）…11
- 9 遠藤 敏（創政会）…11
- 10 小野 幸宣（創政会）…12
- 11 藤田 慶則（創政会）…12
- 12 千田美津子（日本共産党）…13
- 13 高橋 瑞男（政凛会）…13
- 14 高橋 政一（市民クラブ）…14

- 15 阿部加代子（公明党）…14
- 16 千葉 正文（市民クラブ）…15
- 17 小野寺隆夫（爽志会）…15
- 18 千葉 悟郎（市民クラブ）…16
- 19 今野 裕文（日本共産党）…16
- 20 菅原 由和（爽志会）…17
- 21 内田 和良（無会派）…17



さとう いくお
佐藤 郁夫
（市民クラブ）

- 国際リニアコライダー（ILC）の取組みは
- 土地開発公社経営検証報告書に対する見解は

【質問】 国際リニアコライダー（ILC）について、根本復興大臣は「国として取り組むべきものだ」また、下村文部科学大臣は「関係国に政府間協議を呼びかける」と発言し、これまで研究者レベルが主だった国内誘致に政府が本腰を入れた姿勢を示したと報道されている。一関市は市政方針で誘致のため「学術研究都市構想」を明確に打ち出している。奥州市としての推進方策は。

【市長】 県、他市町村と連携しての北上山地への誘致を第一義的に考えている。市としての計画づくりは進んでいるし、県とは綿密に協議している。また、他市町村とも連携を取っている。全身全霊を傾注して北上山地への誘致に努めていく。

【質問】 土地開発公社解散に向けて過去の経営を検証するため第三者機関を設置し、検証報告書が提出された。その内容は首長、公社役員、議会の責任が重いと指摘されている。報告書に対する市の見解及び市民公表、説明会の時期は。また、公社解散に伴って会計処理が一般会計となり明確にならない。特別会計的な別建てとし、市民に分かるようにすべきだ。さらに、最低年2回は広報等に掲載し公表すべきと考えるが。

【市長】 現職首長・公社理事長として道義的責任があると認識し、平成25年4月分報酬50%カットとした。公社解散が3月末なので、はじめをつけるべきと判断し、今の時期とした。市民公表、説明会は新年度の出来るだけ早い時期に開催する。会計処理は特別会計になじまないので一般会計の中で明確に区分していく。出来るだけ分かりやすく、公表できるように検討していく。



市に移管される土地開発公社所有地